



令和元年8月5日
海上保安庁

練習船こじま世界一周を終え日本に帰港！
～外国海上保安機関職員とともに訓練～

練習船こじまにおける世界一周の遠洋航海実習を通じ、実習生は船舶運航に関する知識・技術を向上させるとともに、外国海上保安機関職員との交流等を通じて国際感覚を養いました。

練習船こじまは、世界一周の航海を終え、8月3日、広島・呉の地に入港しました。

実習生は、船舶運航実習や各種訓練を通じ、船艇初級幹部として必要な知識、技能を修得するとともに精神力、実践力及び統率力の練成を図りました。

また、寄港地のギリシャでは、菌浦内閣総理大臣補佐官が練習船こじまに訪船され、実習生への激励のほか、政府や海運業の関係者などを招待したレセプションにも参加して頂きました。

さらに、寄港地では関係先の施設見学を行うとともに、一部の航海では、外国海上保安機関の職員も同乗し、実習生とともに訓練に励むなど、国際感覚の涵養と海上保安機関同士の信頼・協力関係の構築・促進に努めてきました。

これらの取り組みは、「自由で開かれたインド太平洋」の実現にも寄与するものと考えております。

なお、スリランカ（コロンボ）への寄港については、現地の情勢等を総合的に判断し、入港を見送りました。



米国沿岸警備隊職員との交流



ギリシャ・レセプションでの
菌浦総理補佐官との懇談



ベトナム海上警察職員
との結索訓練

※練習船こじまの遠洋航海計画の詳細については、別添をご覧ください。

令和元年度練習船こじま遠洋航海概要

